令和6年度 高松市下水道事業会計 決算の概要



高松市都市整備局下水道部

1. 令和6年度決算のポイント

(1)決算規模

(稅込)

	令和 6 年度 A	令和 5 年度 B	前年度比較 A - B		
			増減	前年比率 %	
決 算 規 模	204 億円	194 億円	10億円	105.1 %	
収 益 的 支 出 (3 条 予 算)	105 億円	102 億円	3億円	102.9 %	
資 本 的 支 出 (4 条 予 算)	99 億円	93 億円	7億円	107.5 %	

※四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率等が一致しない場合がある。

(2)決算のポイント

- ■決算規模は、資本的支出(施設整備事業費)などの増加に伴い、204億円 前年度から10億円(5.1%)増加
- ■下水道使用料は、42.2億円(+0.8%) 有収水量の増(+141,000㎡)
- ■一般会計繰入金は42億円(+3億円、+9.0%)

などにより増加

- ■企業債残高は747億円(▲26億円、▲3.4%)
- ■内部留保資金は17.8億円(▲4億円、▲17.3%)
- ■経費回収率は90.2% (+0.5ポイント)

2. 業務の状況

(1) 水洗化率等

項目		令和 6 年度	令和 5 年度	前年度比較		
·		カ州 0 半度	カ州 3 千度	増減	前年比率 %	
行政区域内人口	人	416,120	417,963	▲ 1,843	99.6	
処理区域内人口	人	268,497	269,184	▲ 687	99.7	
処理区域面積	ha	5,511.7	5,508.5	3.2	100.1	
水洗化人口	人	250,182	250,119	63	100.0	
水 洗 化 率	%	93.4	93.1	0.3	_	
汚水処理人口普及率	%	89.9 (89.9)	89.7 (89.5)	0.2	_	

[※]汚水処理人口普及率は、合併処理浄化槽等を含む。

^{※()}は、第4次高松市生活排水対策推進計画の年次目標の数値である。

[※]汚水処理人口普及率(全国:令和5年度は93.3%、香川県:令和5年度は81.9%)

2. 業務の状況

(2) 処理水量及び有収水量



※有収率中核市平均79.3%(R5年度決算統計データ(公共下水道のみ))

3. 収益的収支(税抜)の前年度比較

単位:百万円

区分	C 年度		前年度比較		主な増減理由
	6 年度	5 年度	増減	率(%)	上の指摘生田
下水道事業収益	10,227	9,944	283	102.8	
1 営業収益	6,671	6,403	267	104.2	
下水道使用料	3,836	3,804	32	100.8	有収水量の増加
一般会計繰入金	2,609	2,361	248	110.5	+分流式下水道等に要する経費の増加に伴う増
その他(MICS,再生水等)	226	239	▲ 12	94.8	▲汚水処理施設共同処理収益の減少に伴う減
2 営業外収益	3,556	3,541	16	100.4	
一般会計繰入金	587	560	28	104.9	+分流式下水道等に要する経費の増加に伴う増
その他	2,969	2,981	▲ 12	99.6	▲減価償却費の減少に伴う減
3 特別利益	0	0	0	66.7	
下水道事業費	10,231	9,944	286	102.9	
1 営業費用	9,376	9,034	343	103.8	
管きょ費	337	334	3	100.9	+ 人件費の増
ポンプ場費	353	409	▲ 56	86.3	▲処理場等運転維持管理業務委託の減
処理場費	1,880	1,454	426	129.3	+ 汚泥処分業務委託の増
排水設備・業務費	368	362	6	101.8	+ 下水道使用料等徴収事務委託料の増
総係費	178	188	▲ 11	94.4	▲人件費(退職手当)の減
減価償却費等	6,260	6,286	▲ 26	99.6	▲減価償却費の減
2 営業外費用	854	911	▲ 56	93.8	
支払利息等	854	911	▲ 56	93.8	▲企業債利息の減
3 特別損失	0	0	0	212.4	
当年度純利益	▲ 3	0	▲ 3	-	

4. 資本的収支(税込)の前年度比較

単位:百万円

区分	6 年度	5 年度	前年度	建比較	主な増減理由
<u>~</u> /J	0 平反	3 平反	増減	率(%)	上の個別の主日
資本的収入 1企業債 2他会計出資金 3国・県補助金 4分担金及び負担金 5その他	6,105 3,778 1,007 1,302 17 0	5,507 3,627 936 915 28 1	598 152 71 387 ▲11 0	110.9 104.2 107.6 142.3 60.2 31.1	+起債対象事業費の増加に伴う増+資本費平準化債償還額の増加に伴う増(交付税措置)+補助対象事業費の増加に伴う増▲受益者分担金の減
資本的支出 1建設改良費 資産購入費 施設整備事業費 繰越施設整備事業費 2企業債償還金	9,944 3,538 1 1,396 2,141 6,407	9,251 2,838 3 1,178 1,658 6,412	694 700 ▲2 218 483 ▲6	107.5 124.6 32.0 118.5 129.2 99.9	前年度からの繰越額の増
3 その他	0	0	0	0	主な施設整備事業 下水道管路施設改築工事 265 下水道管路施設耐震化工事 259 宮川雨水幹線工事 489 日新ポンプ場建設工事 526 郷東ポンプ場機械設備改築工事 360
収支差引(補てん財源)	3,839	3,744	96	102.6	が朱小ノン物(成(成成文)開以朱上事 300

5

5. 予算執行状況(税込)

収益的収支(3条予算)

単位:百万円

科目	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
下水道事業収益 1営業収益 2営業外収益 3特別利益	11,009 7,382 3,627 0	10,660 7,073 3,586 0	349 308 41 0	96.8 % 95.8 % 98.9 % —	一般会計繰入金の減一般会計繰入金の減
下水道事業費 1営業費用 2営業外費用 3その他	10,749 9,823 915 12	10,485 9,631 854 0	264 192 61 11	97.5 % 98.0 % 93.4 % 1.4 %	維持管理経費(管きょ費・ポンプ場費等) 消費税等

資本的収支(4条予算)

科 目	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
資本的収入 1企業債 2国・県補助金 3その他	9,584 6,060 2,488 1,037	6,105 3,778 1,302 1,024	3,479 2,281 1,186 12	63.7 % 62.4 % 52.3 % 98.8 %	建設改良費の繰越
資本的支出 1建設改良費 うち繰越施設整備事業費 2企業債償還金 3その他	13,638 7,222 2,469 6,408 8	9,944 3,538 2,141 6,407 0	3,693 3,685 328 1 8	72.9 % 49.0 % 86.7 % 100.0 % 0 %	繰越額(R6→7) 33億円

6. 一般会計繰入金

単位:百万円

	6 年度	5 年度	増減	R7予算	備 考
負担金	3,038	2,748	290	3,701	雨水処理に要する経費、分流式下水道等 など
補助金	158	173	▲ 14	155	汚水処理補塡、水洗便所貸付金事務費 など
出資金	1,007	936	71	1,082	資本費平準化債、特別措置分(元金) など
合 計	4,203	3,857	346	4,938	
繰出基準内	3,016	2,728	287	3,662	総務省通知
繰出基準外	1,188	1,129	59	1,276	高松市ルール

その他の減価償却に 対する経費 330百万円【11%】

分流式下水道等に 要する経費 1,118百万円【37%】 その他の利子償還に 対する経費 183百万円【6%】

雨水処理に要する経費 385百万円【46%】

6[71.7%]

(5[70.7%])

基準内 繰入の内訳

3,016百万円

基準外 繰入の内訳

1,188百万円

6[28.3%]

(⑤[29.3%])

資本費平準化債の

利子償還に要する経費

39百万円【3%】

汚水処理補塡に 要する経費 158百万円【13%】

浄化槽事務経費 54百万円【5%】

> その他 42百万円【4%】

資本費平準化債の 元金償還に要する経費 895百万円【75%】

7. 企業債残高及び内部留保資金残高の推移

